



## 平成21年度砂防関係事業予算(補正)

国の経済対策に呼応して、砂防事業に関しては以下の視点で予算の補正を行いました。

- 住民の「安心・安全」が図られるものであること。
  - ・継続箇所において、事業進捗が図られ完成が1年以上早まる箇所(早期の事業効果の発現)
- 計画的な整備が図れるよう持続可能な体制づくりに資するものであること。
  - ・H22以降に整備を計画していた箇所の新規計上
  - ・新規箇所掘り起こしのための調査費の計上

事業別砂防関係事業予算 (百万円)

|         | 当初予算   | 補正予算  | 合計     |
|---------|--------|-------|--------|
| 砂防関係事業費 | 11,253 | 1,776 | 13,029 |
| 補助事業    | 10,495 | 1,566 | 12,061 |
| 砂防事業    | 7,037  | 1,126 | 8,163  |
| 急傾斜事業   | 2,411  | 394   | 2,805  |
| 地すべり事業  | 590    | 46    | 636    |
| 基礎調査    | 453    |       | 453    |
| 県単事業    | 762    | 210   | 972    |

※災害関連事業費及び砂防管理事業費は除く

振興局別砂防関係事業予算

(百万円)

| 振興局名  | 当初予算  | 補正予算 | 合計    | 振興局名 | 当初予算   | 補正予算  | 合計     |
|-------|-------|------|-------|------|--------|-------|--------|
| 鹿児島   | 1,632 | 477  | 2,109 | 大隅   | 2,810  | 341   | 3,151  |
| 南薩    | 754   | 160  | 914   | 熊毛   | 546    | 31    | 577    |
| 北薩    | 1,787 | 418  | 2,205 | 大島   | 1,673  | 65    | 1,737  |
| 姶良・伊佐 | 1,315 | 285  | 1,600 | 砂防課  | 736    | 0     | 736    |
|       |       |      |       | 合計   | 11,253 | 1,776 | 13,029 |

## 鹿児島県砂防課が実施する土砂災害防止啓発活動について

### 土砂災害防止月間関連行事の実施

6月は土砂災害防止月間です。毎年、国・県・市町村が連携し、土砂災害に関する防災知識の普及と警戒避難体制の整備を促進するために各種行事を実施しています。県では、街頭でのチラシ配布(6月1日)を皮切りに、土砂災害防止に関するパネル展(6月1日～12日:奄美市役所、6月23日～6月30日:かごしま県民交流センター)、砂防施設点検等を行いました。また土砂災害防止に関する作文・絵画・ポスターを募集中(応募期限:9月15日)です。

#### 作文・絵画の応募について

##### 募集対象

絵画・版画、ポスター、作文ともに小中学校生徒

##### 応募内容

土砂災害またはその防止対策に関するもの  
 ・絵画、ポスターの書き方、サイズは自由  
 ・作文は400字詰め原稿用紙5枚以内

##### 募集期間

平成21年6月1日～平成21年9月15日まで

##### 応募方法

鹿児島県庁砂防課工事事務係  
 住所:〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10-1  
 電話番号:099-286-3614  
 FAX番号:099-286-5627

※応募者の学校名、学年、氏名を明記してください  
 ※応募作品は未発表のものに限ります

#### 配布したチラシ



## “(社)全国治水砂防協会鹿児島県支部懇談会”の開催

平成21年5月12日、(社)全国治水砂防協会鹿児島県支部懇談会が開催されました。懇談会では、国土交通省砂防部長、全国治水砂防協会技術顧問により砂防行政の現状と今後の砂防事業の展開についての講演が行われました。

また、県内の市町村長との意見交換会が行われ、出水期に向けた土砂災害の避難体制の確立について、活発な議論が交わされました。



中野泰雄砂防部長による講演

## “土砂災害防止の集い2009”の開催

平成21年5月12日、近年発生した土砂災害を振り返り、今後の土砂災害対策について考える「土砂災害防止の集い2009」が県・市町村職員や建設業関係者など約270人の参加を得て、盛大に開催されました。参加者は実体験に基づく講演などに耳を傾けながら、今後の土砂災害防止に向けての決意を新たにしました。

### プログラム

#### ■【主催者あいさつ】

水迫順一 鹿児島県市町村社会基盤  
整備推進協議会副会長(垂水市長)

#### ■【来賓あいさつ】

亀江幸二 全国治水砂防協会技術顧問



亀江幸二全国治水砂防協会  
技術顧問による来賓あいさつ

#### ■【基調講演「平成18年7月19日 忘れまじ豪雨災害」】

林新一郎 前長野県岡谷市長

MEMO  
平成18年7月長野県岡谷市では土石流の多発により8名の方が犠牲になりました。土砂災害の実態と復旧・復興状況等、災害時の防災への取組み事例について、当時市長として奔走された貴重な体験に基づく講演をいただきました。



会場の様子

#### ■【2008年の災害を振り返って】

倉岡哲哉 肝付町長



田畑茂光 龍郷町長



敷根忠昭 十島村長



MEMO  
昨年発生した土砂災害について当時の状況を交えながら、災害復旧へ向けた対応を紹介するとともに、今後の災害に備えた防災体制強化への取り組みについて講演していただきました。

#### ■【鼎談「避難してよかった一犠牲者ゼロを目指して」】

<コーディネーター> 井村隆介 鹿児島大学大学院准教授  
<パネラー> 前原徳雄 NPO法人地域防災推進協議会理事長  
伊藤仁志 鹿児島県土木部砂防課長

MEMO  
防災に携わる各方面の方をパネラーにむかえ、土砂災害から犠牲者ゼロを目指すための対策などについて活発な意見交換が行われました。



鼎談

## 平成21年度地区土砂災害防止対策連絡調整会の開催

県では、土砂災害防止法に基づくソフト対策の円滑な推進を図るため、県内各地区で年1回以上、地区土砂災害防止対策連絡調整会を開催しています。参加メンバーは、各市町村及び県出先機関の防災、砂防、治山、建築等の業務担当課長等です。

今年度は、出水期前に土砂災害の警戒避難に関する認識を各所属間で共有すべく、4月末～6月半ばにかけて、県内11地区で地区土砂災害防止対策連絡調整会を開催しました。土砂災害警戒情報発表時の各機関での対応や土砂災害警戒区域が指定された市町村での土砂災害ハザードマップ作成などについて、活発な議論が交わされました。

| 開催日          | 県振興局など                  | 参加市町村                                  |
|--------------|-------------------------|--|
| 2009/4/22(木) | 大島支庁喜界事務所               | 奄美市、大和村、宇検村、龍郷町、瀬戸内町、喜界町               |
| 2009/4/23(木) | 大島支庁(徳之島・沖永良部・喜界事務所を除く) | 奄美市、大和村、宇検村、龍郷町、瀬戸内町、喜界町               |
| 2009/4/24(金) | 熊毛支庁                    | 西之表市、中種子町、南種子町、屋久島町                    |
| 2009/5/8(金)  | 南薩地域振興局                 | 枕崎市、指宿市、南さつま市、南九州市                     |
| 2009/5/14(木) | 始良・伊佐地域振興局              | 霧島市、加治木町、始良町、蒲生町、伊佐市、湧水町               |
| 2009/5/20(水) | 北薩地域振興局                 | 薩摩川内市、さつま町、阿久根市、出水市、長島町                |
| 2009/5/26(火) | 大島支庁徳之島事務所              | 徳之島町、天城町、伊仙町                           |
| 2009/5/27(水) | 大島支庁沖永良部事務所             | 和泊町、知名町、与論町                            |
| 2009/6/8(月)  | 鹿児島地域振興局(日置支所を除く)       | 鹿児島市、三島村、十島村                           |
| 2009/6/8(月)  | 大隅地域振興局                 | 鹿屋市、垂水市、東串良町、錦江町、南大隅町、肝付町、曾於市、志布志市、大崎町 |
| 2009/6/15(月) | 鹿児島地域振興局日置支所            | 日置市、いちき串木野市                            |

平成21年度地区土砂災害防止対策連絡調整会の実施状況

## 第4回土砂災害・全国統一防災訓練の実施

平成21年6月7日(日)、第4回土砂災害・全国統一防災訓練を実施しました。国、県、市町村、消防団、地域住民の方々など約4400名が参加し、土砂災害を想定した実働避難訓練や国・県・市町村の防災業務担当者間における情報伝達訓練を実施しました。



災害時要援護者の搬送(指宿市山川鰻地区)



住民の避難訓練(福山大廻地区)

| 市町村名    | 避難訓練実施(予定)日 | 避難訓練実施(予定)地区 | 避難訓練参加人数 |     |
|---------|-------------|--------------|----------|-----|
|         |             |              | 関係機関     | 住民  |
| 鹿児島市    | 6月21日       | 小野平松         | -        | -   |
| 十島村     | 8月11日       | 西之浜          | -        | -   |
| 日置市     | 8月30日       | 未定           | -        | -   |
| いちき串木野市 | 5月31日       | 荒川           | 32       | 241 |
| 枕崎市     | 5月17日       | 市内全域         | 1,000    | 500 |
| 南さつま市   | 9月6日        | 金峰           | -        | -   |
| 南九州市    | 9月6日        | 穎娃           | -        | -   |
| 指宿市     | 6月7日        | 山川鰻          | 45       | 33  |
| 薩摩川内市   | 6月20日       | 藤川           | -        | -   |
| さつま町    | 5月31日       | 泊野高峰         | 32       | 63  |
| 長島町     | 6月7日        | 獅子島          | 80       | 80  |
| 霧島市     | 6月7日        | 福山大廻         | 73       | 50  |
| 加治木町    | 6月7日        | 弥勒           | 60       | 84  |
| 始良町     | 6月7日        | 平松           | 48       | 86  |
| 蒲生町     | 6月7日        | 下久徳          | 23       | 130 |
| 伊佐市     | 未定          | 未定           | -        | -   |
| 鹿屋市     | 6月7日        | 吾平町新地        | 54       | 40  |
| 垂水市     | 5月24日       | 二川           | 362      | 590 |
| 錦江町     | 未定          | 神川           | -        | -   |
| 南大隅町    | 未定          | 未定           | -        | -   |
| 肝付町     | 5月31日       | 津房、平牟田、坂元    | 113      | 115 |
| 曾於市     | 6月7日        | 末吉町南之郷       | 79       | 43  |
| 志布志市    | 6月7日        | 新橋前田         | 82       | 50  |
| 中種子町    | 未定          | 岩岡           | -        | -   |
| 奄美市     | 11月15日      | 未定           | -        | -   |
| 和泊町     | 9月9日        | 喜美留          | -        | -   |
| 与論町     | 6月7日        | 城、朝戸、茶花      | 29       | 21  |

第4回土砂災害・全国統一防災訓練

避難訓練実施市町村と訓練参加人数(H21. 6. 7現在)

# 県・市町村などが取り組んでいる防災体制づくりの紹介

## 民間施設を災害時の一時避難所とする協定を締結〔垂水市〕

垂水市は、災害時に民間宿泊施設を一時避難所として利用できるようにするために、6月12日、市長室において牛根麓にある「ふるさと一番館 フモトン ホテル」と「災害時に一時避難所としての使用に関する協定書」の締結を行いました。締結に先立ち水迫市長は、「民間施設を一時避難所とする協定は垂水市として初めての取り組みです。協定締結に感謝申し上げます。」と述べました。次に、ホテル管理者である村山大海さんは「自分たちの近くに、より身近な避難所ができればいいという想いから今回の締結にいたしました。今回のことは、初めてのことでありますが、できるだけのこととして協力していきたいと思っております。」と協定における想いを述べていただきました。垂水市では、今後も民間施設への理解を求め、身近で設備の整った避難所を増やしていき、防災体制の充実を図っていく予定です。

垂水市総務課危機管理対策室 白木修文



調印式の様子

## 県地域防災推進員の養成について

防災に関する実践的知識と技術を有し、地域における自主防災組織結成や防災活動等の指導的役割を担う人材を鹿児島県地域防災推進員として育成する「県地域防災推進員養成講座」が県防災研修センター(始良町)において実施されています。

この講座は主に市町村からの推薦者を対象に行われ、年3回開催される講義を受講し、修了要件を満たした方を地域防災推進員として認定します。平成17年度から20年度までに168名が認定されており、今年度も50名の方が受講されています。認定された推進員は、地域における自主防災組織の結成・運営・活動促進のための助言・指導や災害時における被害の未然防止・軽減に向けた普及啓発活動を行っています。

今年度、6月6日(土)に開催された第1回目の講座において、土砂災害対策について伊藤砂防課長が講義を行いました。受講者は一様に真剣な面持ちで講義に聴き入っていました。

なお、この講座は、今年度は、別途、奄美大島でも秋頃に開催予定です。



伊藤砂防課長による講義

### 〔 県議会だより(砂防課陳情関係) 〕

平成21年5月11日に、大島本島南部議会連絡会会長 堯文俊氏より陳情のあった「急傾斜地崩壊対策事業の整備促進について」は、7月6日に平成21年第2回県議会定例会において採択となりました。

### 編集後記

私は大災害とは無縁な男です。平成5年8・6災害、平成9年針原川土石流災害、平成18年県北部豪雨災害など、近年の県内での大災害の際も専ら傍観者の立場でした。砂防課での「土砂災害防止の集い2009」、「土砂災害防止月間」、「全国统一防災訓練」などを通じて、私の心の奥底にあった防災への心構えがほんの少し目覚めつつあります。今年は梅雨入りが遅く、『やっぱり災害なしか?』と迷った矢先、去る6月23日に土砂災害警戒情報の発表があり、少々その自信に陰りを感じているこの頃。本番はこれからです。私のジンクスが勝つか?それとも砂防課にいる意外な伏兵により私の大事なジンクスが破られるか?災害というマイナスイメージをささやかな楽しみに変えているところです。

(編集長 技術補佐 U・K )

ご意見・ご感想お寄せ下さい

TEL:099-286-3616 FAX:099-286-5627

E-MAIL: [sabou@pref.kagoshima.lg.jp](mailto:sabou@pref.kagoshima.lg.jp)

鹿児島県ホームページ: <http://www.pref.kagoshima.jp/>

土砂災害警報システムホームページ: <http://www.doboku-bousai.pref.kagoshima.jp/>

“みんなで防ごう土砂災害”